

第75回 卒業証書授与式

令和6年3月2日(土)に第75回卒業証書授与式が執り行われました。今年度の卒業生は2名。新型コロナウイルス感染症が蔓延し、世界が混乱していた時期に入学し、様々な制限もある中、楽しくも大変でもあった4年間の学校生活を無事に終えた生徒たちの最後の行事です。

厳粛な雰囲気の中、式が始まりました。卒業生の保護者や来賓をはじめ、多くの方に来ていただきました。



卒業証書授与です。
2人とも晴れ晴れとした表情で、卒業証書を受け取っていました。



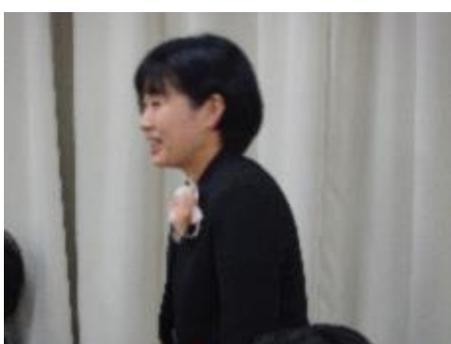
学校長からの式辞では、2人の人となりやこれまでの歩みを紹介され、未来にはばたく卒業生へ激励を送っていただきました。



その他、福岡県教育委員会の方やPTA会長、同窓会長といった来賓の方々から、それぞれ卒業生に対するメッセージをいただきました。



また、前校長をはじめとして、旧職員、卒業生の恩師の方など、様々な方にご臨席いただき、晴れの舞台を見守っていただきました。感動のあまり、目頭を押さえる方も。



在校生代表からの送辞です。先輩方との思い出を振り返り、社会に出る卒業生たちへエールを送りました。



卒業生代表の答辞です。4年間の自身の成長の過程を振り返り、お世話になった先生たち、クラスメイト、家族に向けて感謝のメッセージを伝えました。



式が終わってからは花束贈呈。
卒業生2名と担任・副担任に、生徒から
花束を手渡されました。



～最後のホームルーム活動～

卒業式が終わり、教室に戻って担任の松原先生・副担任の古賀先生より最後のホームルームが行われました。式中の緊張した面持ちから、いつもの笑顔あふれる雰囲気に戻り、ひとりずつ卒業証書を渡しました。

古賀先生から

『素直で明るく、4年生の授業に行くのが毎回楽しみでした。』

松原先生からは、入学してからの思い出の振り返りがあり、
『これから社会に出て、自立していくことになるけれど、困ったら大人に相談して欲しいし、幸せに生きて行ってほしい。』

と卒業生に言葉が送られ、最後まで温かいクラスでした。



在校生・職員一同、卒業生の今後の活躍を期待しています。